

1	(1)	2613	(2)	<sup>㊦</sup> 174   <sup>㊧</sup> 7	(3)	$3\frac{2}{11}$
	(4)	912	(5)	357	(6)	1456
	(7)	1400	(8)	17.48 (kg)	(9)	3.8 (dL)
	(10)	<sup>㊦</sup> 7   <sup>㊧</sup> 34   <sup>㊨</sup> 33 (時間) (分) (秒)	(2)(10); 各完答			
2	(1)	110	(2)	23	(3)	18
	(1)	750 円	(2)	190 円	(3)	15 個
3	(1)	750 円	(2)	190 円	(3)	15 個
	(1)	2 倍	(2)	0.75 倍	(3)	240 個
4	(1)	2 倍	(2)	0.75 倍	(3)	240 個
	(1)	10 cm	(2)	2 cm	(3)	24 cm <sup>2</sup>
5	(1)	10 cm	(2)	2 cm	(3)	24 cm <sup>2</sup>
	(1)	6 個	(2)	24 個	(3)	36 個

(配点) 各4点×25

①(3)  $9\frac{7}{11} + 2\frac{2}{11} - (3\frac{8}{11} + 4\frac{10}{11}) = 11\frac{9}{11} - 8\frac{7}{11} = 3\frac{2}{11}$

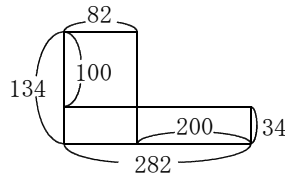
(4)  $22 \times 44 - 224 \div 4 = 968 - 56 = 912$

(5)  $383 - \{(24 \times 4 - 9 \times 8) \times 4 + 14 \times 8\} \div 8$   
 $= 383 - (24 \times 4 + 112) \div 8$   
 $= 383 - 26 = 357$

(6)  $\{(\square \div 4 - 32) \div 2 + 17\} \times 2 + 17 = 383$   
 $\{(\square \div 4 - 32) \div 2 + 17\} \times 2 = 383 - 17 = 366$   
 $(\square \div 4 - 32) \div 2 + 17 = 366 \div 2 = 183$   
 $(\square \div 4 - 32) \div 2 = 183 - 17 = 166$   
 $\square \div 4 - 32 = 166 \times 2 = 332$   
 $\square \div 4 = 332 + 32 = 364$   
 $\square = 364 \times 4 = 1456$

(7) 右の図のように、2つの長方形の面積の差となる。

$100 \times 82 - 34 \times 200 = 1400$



(8)  $0.0102 \text{ t} + 7280 \text{ g} = 10.2 \text{ kg} + 7.28 \text{ kg} = 17.48 \text{ kg}$

(9)  $1.27 \text{ L} - 890 \text{ cm}^3 = 12.7 \text{ dL} - 8.9 \text{ dL} = 3.8 \text{ dL}$

(10)  $2 \text{ 時間}44 \text{ 分}56 \text{ 秒} + 4 \text{ 時間}49 \text{ 分}37 \text{ 秒}$   
 $= 6 \text{ 時間}93 \text{ 分}93 \text{ 秒} = 7 \text{ 時間}34 \text{ 分}33 \text{ 秒}$

②(1)  $【2】 + 【6】 + 【10】 + 【14】 + 【18】$   
 $= 2 + 4 + 6 + 8 + 10 + 12 + 14 + 16 + 18 + 20$   
 $= (2 + 20) \times 10 \div 2 = 110$

(2)  $【ア】 = ア + ア + 2 = ア \times 2 + 2 = 48$   
 $ア = (48 - 2) \div 2 = 23$

(3)  $【【イ】 + 4】 = 【イ】 + 4 + 【イ】 + 6$   
 $= 【イ】 \times 2 + 10 = 86$   
 $【イ】 = (86 - 10) \div 2 = 38$   
 $【イ】 = イ + イ + 2 = イ \times 2 + 2 = 38$   
 $イ = (38 - 2) \div 2 = 18$

③(1) クリームパンはアンパンより1個あたり40円高いので、アンパン3個、クリームパン2個の合計の値段は、アンパン5個の合計の値段より、 $40 \times 2 = 80$ (円)高くなる。よって、アンパン5個の合計の値段は、 $830 - 80 = 750$ (円)

(2)  $750 \div 5 = 150$ (円)…アンパン1個  
 $150 + 40 = 190$ (円)…クリームパン1個

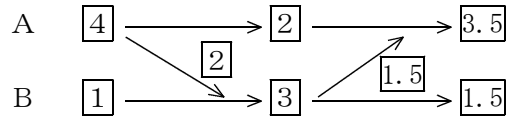
(3) アンパン3個、クリームパン1個を1セットとすると、 $150 \times 3 + 190 = 640$ (円)となる。  
 $3200 \div 640 = 5$ (セット)  
 よってアンパンは、 $3 \times 5 = 15$ (個)

④(1) はじめのBの個数を1個とすると、Aから渡されたあとのBの個数は3個となる。

Aが渡したおはじきの数は、 $3 - 1 = 2$ (個)  
 よって、 $2 \div 1 = 2$ (倍)

(2) Bが渡したおはじきの数は、 $3 \div 2 = 1.5$ (個)  
 よって、 $1.5 \div 2 = 0.75$ (倍)

(3) はじめのAの個数は、 $2 \times 2 = 4$ (個)  
 個数の動きをまとめたものが下のフローチャート。



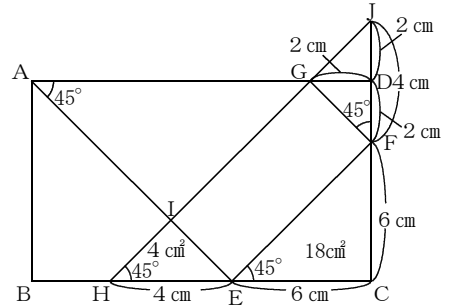
$4 - 3.5 = 0.5 = 30$ (個)  $1 = 60$ (個)  $4 = 240$ (個)…A

⑤(1) ECの長さを□cmとすると、 $\square \times \square \div 2 = 18$   $\square = 6$ (cm)  
 HEの長さを△cmとすると、IからHEに引いた垂線の長さは、 $\triangle \div 2$ (cm)となる。

$\triangle \times (\triangle \div 2) \div 2 = 4$   $\triangle \times \triangle = 16$   $\triangle = 4$ (cm)

$4 + 6 = 10$ (cm)…HC

(2) CDとHGを延長し、交わった点をJとする。三角形JHC, 三角形JGD, 三角形FJGはすべて直角二等辺三角形。



$JF = 10 - 6 = 4$ (cm)

$JD = GD = DF = 4 \div 2 = 2$ (cm)

(3) 三角形JHCから三角形JGFと三角形IHEと三角形FECを引く。

$10 \times 10 \div 2 - 4 \times 2 \div 2 - 4 - 18 = 24$ (cm<sup>2</sup>)

⑥(1) 1 2 1 3, 1 3 1 2, 1 2 3 1, 1 3 2 1, 2 1 3 1, 3 1 2 1の6個。

(2) 1のカードを2枚と2のカードを2枚使ってできるのは、1 2 1 2, 2 1 2 1の2個。  
 (2枚, 1枚, 1枚)→2枚のカードが1, 2, 3の3通り。  
 $6 \times 3 = 18$ (個)  
 (2枚, 2枚)→使わないカードが1, 2, 3の3通り。  
 $2 \times 3 = 6$ (個)  
 よって、 $18 + 6 = 24$ (個)

(3) (2枚, 2枚, 1枚)→1枚しか使わないカードが1, 2, 3の3通り。その数字の場所から、場合分けをしていく。  
 1を1枚だけ使う場合  
 1□□□, □1□□□, □□1□□, □□□1□, □□□□1の6つが考えられる。  
 それぞれにおいて、(○, □)=(2, 3), (3, 2)があるので、 $6 \times 2 = 12$ (個)  
 2, 3を1枚だけ使う場合もそれぞれ同じだけできる。よって、 $12 \times 3 = 36$ (個)